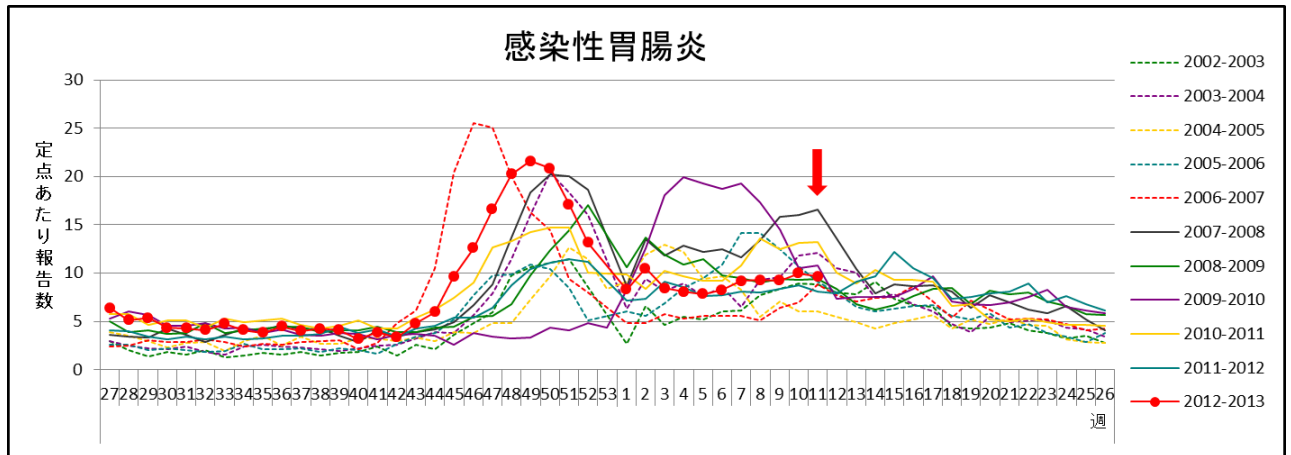


## 感染性胃腸炎情報 2013 年 第 11 週 (3 月 11 日 ~ 3 月 17 日)

○岡山県内の患者報告数は 521 名 (定点あたり 9.65 人) であり、前週とほぼ同数でした。(54 定点医療機関報告)



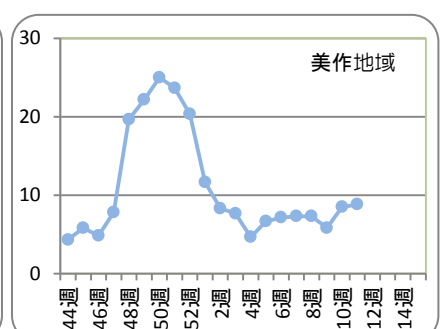
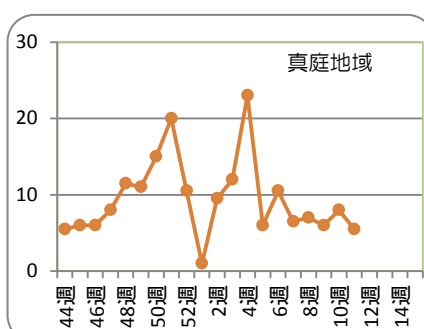
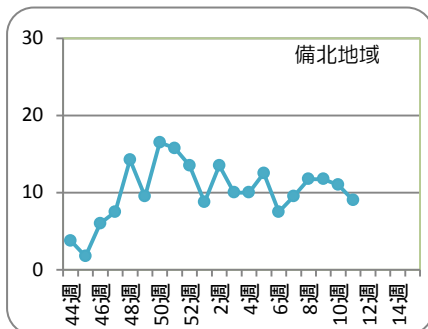
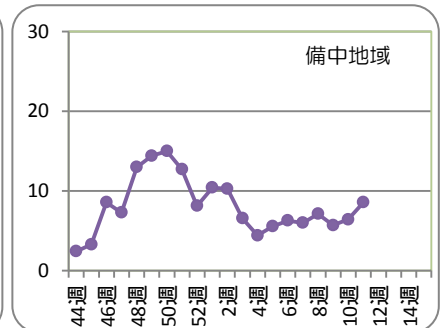
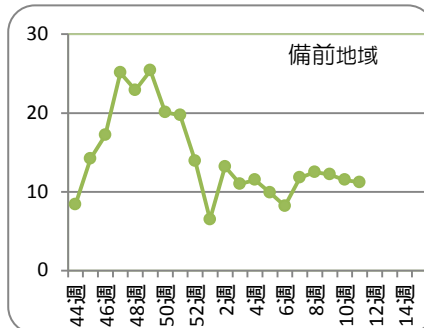
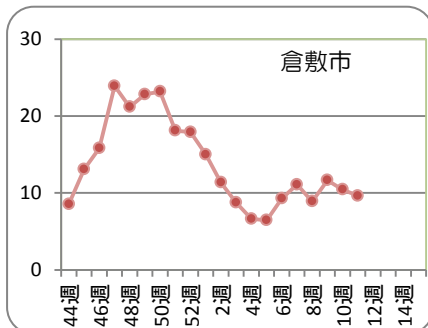
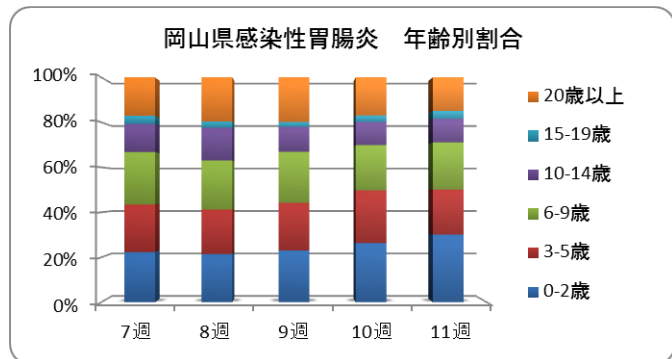
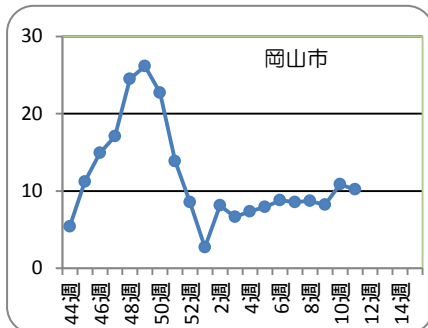
※感染性胃腸炎は秋から翌年の春にかけて流行するため、前年 27 週 ~ 今年 26 週を 1 シーズンとして、グラフを作成しています。

**感染性胃腸炎**は、前週とほぼ同数で (定点あたり 9.96 → 9.65 人)、第 3 週以降横ばいで推移しています。地域別では、備前地域 (11.20 人)、岡山市 (10.21 人) で患者が多くなっています。年齢別では、5 歳以下の幼児が全体の 50% を占めており、この年齢層の占める割合が徐々に増加しています。

患者数の大きな増加はありませんが、依然として流行期にあります。手洗いの徹底や、下痢便・吐物の適切な処理など感染予防と拡大防止に努めてください。小さなお子さんや高齢者の方は、嘔吐や下痢により脱水症を起こすこともありますので、体調の変化に注意し、早めに医療機関を受診してください。

また、例年 3~5 月にかけては、ロタウイルスによる胃腸炎が 0~2 歳の乳幼児を中心に増加するといわれています。主な症状は嘔吐と下痢で、ノロウイルスに比べ重症度が高いといわれていますので注意が必要です。

### ◆地域別・年齢別発生状況

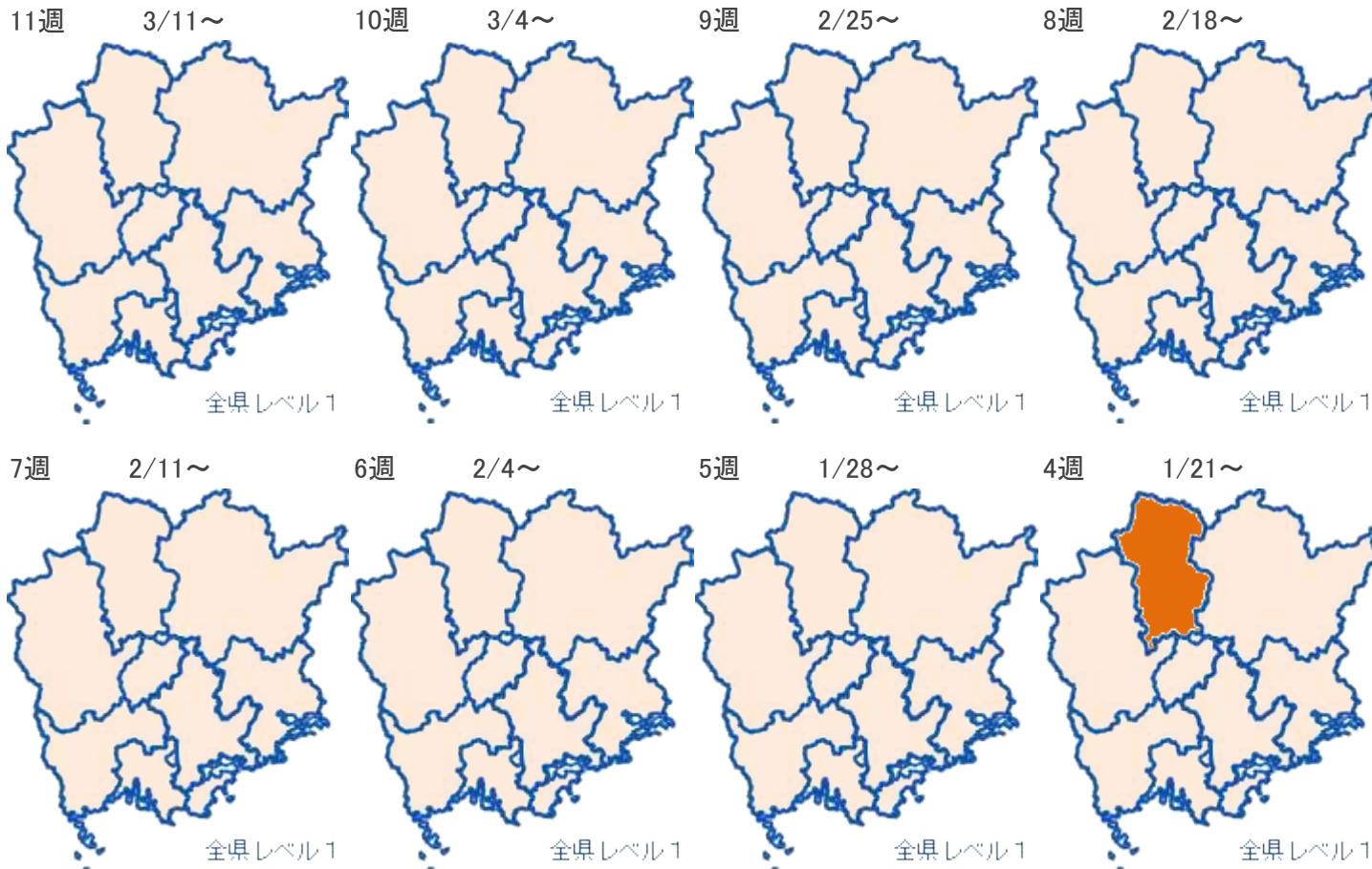




# 岡山県地区別 感染性胃腸炎感染症マップ 2013年 11週

2013年3月21日

10:59:46



## 感染性胃腸炎

レベル3		レベル2	レベル1	報告なし
開始基準値	終息基準値	基準値	基準値	基準値
20	12		0 < 20 未満	0

レベル3の開始基準値を一度超えると、終息基準値より下がらないとレベル3が継続されます。